

### ⚠ 警告 必ずお読みください。

取扱説明書に記載されていない使用や取り付けはしないこと。製品の分解、加工、改造、指示指定以外の加工、改造は行わないでください。正しくない取り付け、使用方法による破損や損害につきましては弊社は一切の保証をいたしません。

### ⚠ 注意事項

取り付けの際、フレームの個体差によりオイルクーラー取り付けピッチが広い場合、付属の平ワッシャーM6×t1.5mmを2枚使用して、ステーとフレームの間に平ワッシャーを入れることで、取り付けピッチを修正してください。

### 部品内容

- ・オイルクーラーステー左右 各1ヶ
- ・防振グロメット 2ヶ
- ・グロメットカラー 2ヶ
- ・ロゼット・ゴールド 2ヶ
- ・キャップボルト M6×15mm 2ヶ
- ・六角ボルトM6×18mm 4ヶ
- ・平ワッシャーM6×t1.5mm 6ヶ
- ・スプリングワッシャーM6 4ヶ

### 適合車

ダックス ST50  
ダックス ST70  
※12VダックスAB26にはご使用いただけません。  
※スポーツダックスの補強パイプ付車両は補強パイプとオイルクーラーが干渉するため、取り付けできません。パイプを補強パイプを外すことでご使用可能です。

### 製品の特長

プロテクトオイルクーラー本体の取り付けピッチ90mmマウントにご使用いただけます。ステンレス製ステーの表面は艶あり仕上げとなっています。オイルクーラー取り付けマウントはゴムプッシングマウントとすることで、オイルクーラーを路面やエンジンの振動に起因するクラックが入るトラブルを未然に防ぎます。純正のチョークケーブルガイド、メインハーネスワイヤーガイドとの同時装着が可能のため、純正のスタイルを崩さずに取り付け可能です。

### 備考

オイルクーラーの取り付け位置が変更となるため、必要に応じてオイルクーラーホースの交換が必要となります。ステーの設計上、オイルクーラー本体のバンジョー取り出しは上側となります。オイルクーラーステーは厚み2mmのステンレス板を曲げ加工、レーザーカット加工を施しています。

## 取付方法



### 1 ワイヤーガイドを取り外す

フレームヘッド右側にあるスロットルワイヤーブラケットを固定している六角ボルトM6×16（2ヶ）又はワイヤーハーネスクリップ六角ボルトM6×10（1ヶ）を外します。画像の車体はスロットルワイヤーブラケットです。ヘッドプラグを外します。続けてフレーム反対側のヘッドプラグ（黒色の樹脂製プラグ）をつまんで引き抜きます。プラグは車体の型式により、個数が異なります。年式・型式によって最大5ヶです。またエンジンガードパイプ仕様車はプラグがありません。



### 2 L型ステーにグロメットとグロメットカラーを取り付け

L型ステーのフィルムを剥ぎ、グロメットとカラーを取り付けます。左右共に同じように取り付けしてください。※グロメットが入りにくい場合、シリコンスプレーでゴムの滑りをよくすると、作業がし易くなります。



### 3 L型ステーをフレーム（車体）に仮止め

L型ステーをフレームヘッド左右のM6ボルト穴を使用して取り付けます。左側は付属の六角ボルトM6×18mm（2ヶ）を使用して取り付けます。右側ステーはL型ステー、スロットルワイヤーブラケットもしくはスロットルワイヤーブラケットを付属の六角ボルトM6×18mm（2ヶ）を使用して取り付けます。



### 4 オイルクーラー本体をL型ステーに取り付け

オイルクーラー本体を車体取り付け後のL型ステーに取り付けます。オイルクーラー本体のボルト穴の面が上側（L型ステーに向ける）の状態、上側からロゼット、L型ステー、オイルクーラー本体の順にキャップボルト M6×15mm（2ヶ）で取り付けます。次に左右ステーのバランスを均等（振じれていない状態）にした後、L型ステーボルト左右、更にオイルクーラー取り付けボルトも本締めしてください。※フレームに取り付ける際、L型ステー取り付け面に対し、フレームは平面ではありません。ステーが浮く場合、付属の平ワッシャーを使用し、なるべく平らな状態で取り付けます。

発売元:



MINIMOTO バイクパーツショップ  
〒391-0013 長野県茅野市宮川7495

お問い合わせ:

公式サイト「お問い合わせフォーム」より  
お受け付けいたします。

公式サイト →

